

間伐材チップ使用肥料袋付植生マット SN間伐材マット P型・S型

環境緑化型リサイクル製品

SN間伐材マットは間伐材チップを配合した環境緑化型リサイクル製品であり、緩効性肥料と間伐材チップを含む土壌改良材を挿入した肥料袋に加え、間伐材を高機能の炭として活用しており、長期緑化維持に大きな効果をもたらします。

SN間伐材マットはポリエチレンネット付(P型)と生分解ネット付(S型-完全腐食型)の2種類があります。

特徴

長期緑化維持

肥料袋に緩効性肥料と間伐材チップを含む土壌改良材を適量に配合しており、長期緑化維持に大きな効果を発揮します。

独自の製法

植生紙には独自の製法により間伐材を原料とした炭と種子・肥料を装着しております。

安定した納入

工場で一貫製造している為、工事の予定に合わせて安定した納入が可能です。

P型 (ポリエチレンネット付)



S型 (生分解ネット付)

完全腐食型



間伐材チップの特徴

使用しているチップは、破碎したものを均一に装着しております。

間伐材チップ



セラミック炭



間伐材利用の意義

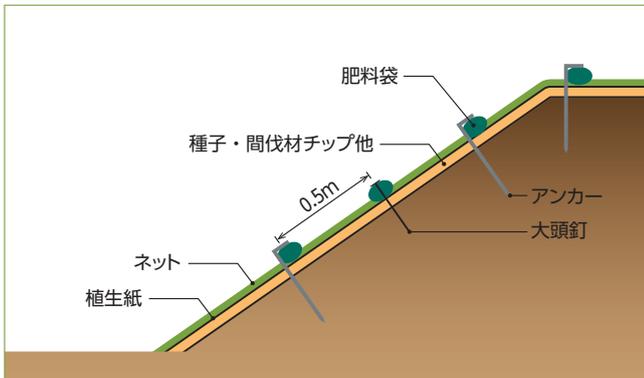
森林は、土砂崩れ等の自然災害を防ぎ、美味しい水を安定供給するといった役目を果たしております。間伐を怠ると健全な森林を維持するのが困難になり、森林の持つ重要な機能を損なう恐れがあります。間伐材の積極的な利用は間伐を促進することになり、私達の生活に深く関わっている森林の適正な整備にもつながります。

施工手順

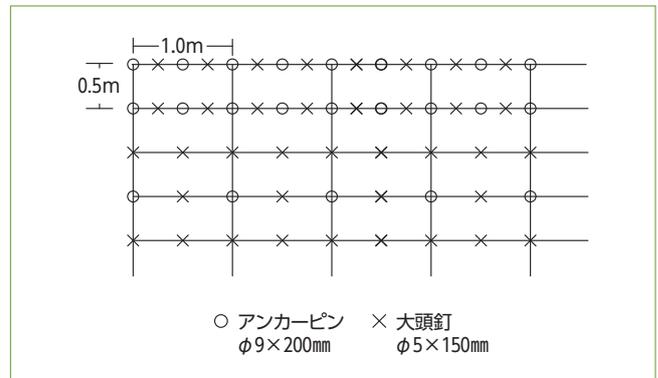
- 1 法面の浮土砂、軽石、カブリ等を取り除き、法面整形を行ったのち肥料袋が地山に密着するように張り付けてください。
- 2 法肩部分に20cm程度巻き込んで種子、肥料、保水剤の添着面が下になるよう張り付けてください。
- 3 止め釘は肥料袋の中心に、アンカーは肥料袋の下側にアンカー頭部を上にして打ち込んで下さい。

※保管は風通しのよい乾燥した場所に置いて下さい。

施工例



設置図



標準単価表

(100㎡当たり)

名称	材料	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	備考
材料費	SN間伐材マットS・P型	1.0m×10m	㎡	120			ロス率20%含む
	アンカー	φ9×200mm	本	162			
	大頭釘	φ5×150mm	本	339			
労務費	世話役		人	0.8			
	法面工		人	1.6			
	普通作業員		人	0.8			
諸雑費							
合計							

※法面状況によりロス率の補正を行って下さい。
 ※作業条件によりアンカーの本数、歩掛の補正を行って下さい。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

株式会社 新日本緑化

本社 〒464-0850 愛知県名古屋千種区今池二丁目1番18号
 TEL. 052-732-2081 FAX. 052-741-4175
 e-mail info@sn-ryokka.co.jp
 URL http://www.sn-ryokka.co.jp/
 岐阜工場 〒503-0645 岐阜県海津市海津町五町下276番地

販売店